



小林真奈美さんチーム

写真またはイラスト： 	言葉：「開発者の人たちが、どういう視点を持っているのか知りたいと思いました。」	
	住まい	吉祥寺
	勤務先	お茶の水のデザイン会社（デジハリでデザインの勉強をした）
	勤務時間	10:00~19:00（残業あり，忙しい時は終電も）
	社会人歴	5年目
	担当業務	Web デザイン（業務アプリの経験がある）チームで仕事をしている
	趣味	iPhone ユーザー，仕事以外でネットサーフィン，Mixi アプリ継続中，Twitter も
氏名（年齢）：女性 小林真奈美（25歳）	ゴール （大きな目標）	より良いものを作るため，開発側との協力体制を作りたい
	ニーズ （具体的な目標）	勉強したい，語りた，本の作者の話を聞いてみたい，交流したい 自分で開発をするわけではなく，一緒に仕事がしやすくなるように
ストーリー：小林さんは、開発の人とデザインでもめた経験があり、壁を感じていた。Twitter でたまたまフォローした人が DevLOVE のことをつぶやいているのを見て、DevLOVE に興味を持った。DevLOVE 2010 のサイトを見てみると、講演内容が多様（初心者向けや UI 関連）であり、サイトデザイン自体も良かったので、さらに DevLOVE に興味を持った。		

山本サヤカさんチーム

写真またはイラスト： 	言葉：「私と同じ立場の人は、どうやって仕事をふっているんだろう？」	
	住まい	吉祥寺
	勤務先	渋谷
	勤務時間	14～15 時間
	社会人歴	5 年目
	担当業務	保守・開発（機能追加）
	趣味	旅行（でもここ 1 年行けてない…）
氏名（年齢）：女性 山本サヤカ（27 歳）	ゴール （大きな目標）	仕事の壁の解消
	ニーズ （具体的な目標）	部下のマネジメント、プロジェクトの成功
ストーリー：ある休日、同窓会に参加した（山本さんは、情報系の大学出身）。当日は、休日にもかかわらず案件の対応に追われてしまい、遅刻してしまった。申し訳なさそうに山本さんが会場に着くと、友人たちが事情を聞いてくる。山本さんが事情を話すと、「それはいくらなんでも忙しすぎる！」と口々に言われた。その中の一人が、DevLOVE のイベントに参加した経験があり、DevLOVE2010 のサイトを紹介してくれたため、サイトにアクセスしてみることにした。		